



ホッピーだより No. 433

2020 年 12 月 1 日発行

むかわ町穂別博物館

〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6
Tel 0145-45-3141 HP(<http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>)
Facebook(@HobetsuMuseum)

最近クリーニングされたアンモナイト



2018 年 6 月に林敬晴氏（苫小牧市）が
むかわ町穂別で発見し、穂別博物館で
採集した直径 80 cm の大型アンモナイト
パキデスモセラス（*Pachydesmoceras pachydiscoide*）です。パキデスモセラス
は最大で 1.3 m になり、当館にも 1 m の
標本があります。採集した標本は白亜紀
チューロニアン期中期（約 9,100 万年前）
の地層近くからで（転石）、ソリに乗せ
て 6 人がかりで採集しました（写真下）。
異常巻きアンモナイトなど小型のアンモ
ナイトも一緒に産出しています。



森伸一氏（当時、富良野市）が寄贈された日高
町産のキャナドセラス（*Canadoceras*）です。キャ
ナドセラスは、白亜紀カンパニアン期中期（約 8,000
万年前）の大型アンモナイトで、この標本は当館
所蔵のキャナドセラスとしては最大の直径 60 cm
です。

この標本は、企画展や展示入れ替え、展示スペース
が増えた際などに展示する予定です。



西村学芸員が採集した殻直径 40-50 cm のユウパキディ
スキス (*Eupachydiscus*) 3 点です (左 1 点がむかわ町穂別
産、右 2 点が小平町産)。

それぞれ重く、大変な思いをして採集したのですが、
写真右の標本は臍 (真ん中、内側の殻が見える部分) が
破損して、展示には不向きな標本でした。



堀田良幸氏が 2008 年に採集・寄贈された殻直径 50-60
cm のユウパキディスキス 3 点です (むかわ町穂別産の
同一産地)。すべての標本の臍の殻が溶解していました。

学芸員 西村智弘

博物館ボランティアの YouTube チャンネル



博物館ボランティア
でもあるむかわ町穂別
在住の栗原健一氏が動
画共有サービスのユー
チューブ (YouTube) で「化
石発掘栗けんチャンネル」
を開設し、毎週のように
新しい動画を公開して
います。地元の沢で化石
を探し、採集した化石
種について当館学芸員ら

にコメントを求めるなどの活動を続けています。これらの動画を見ると、化石採集がどのように行
われているかなどが良く分かります。また、これら活動を通して、希少な化石や直径 1 m の大型
アンモナイトなど、当館にとっても重要な化石が発見されています。今後の活躍も期待されます。

化石発掘栗けんチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCLoDkK0a9le1T6izeeg1rsg>

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】 <http://www.town.mukawa.lg.jp/2409.htm>

(バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約 10 分)

往路 (札幌・苫小牧方面▶博物館)

- ・新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
- ・苫小牧駅 7:52 ②▶鶴川駅 8:20 -(乗換)- 鶴川駅前 9:35 ③▶穂別中央 10:45

帰路 (博物館▶札幌・苫小牧方面)

- ・穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
- ・穂別中央 15:40 ③▶鶴川駅前 16:45 -(乗換)- 鶴川駅 17:49 ②▶苫小牧駅 18:19

①道南バス 新千歳空港直行便 (1,500 円) 前日の 16 時までに予約 (0145-45-2284) ② JR 日高本線 (750 円)
③道南バス 穂別鶴川線 (200 円) ※各料金は大人 1 人分

2020 年 12 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

休館日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
一度に観覧できる観覧者の上限は 40 名と
し、混雑時には入場制限を行う場合があり
ますので、ご了承ください。